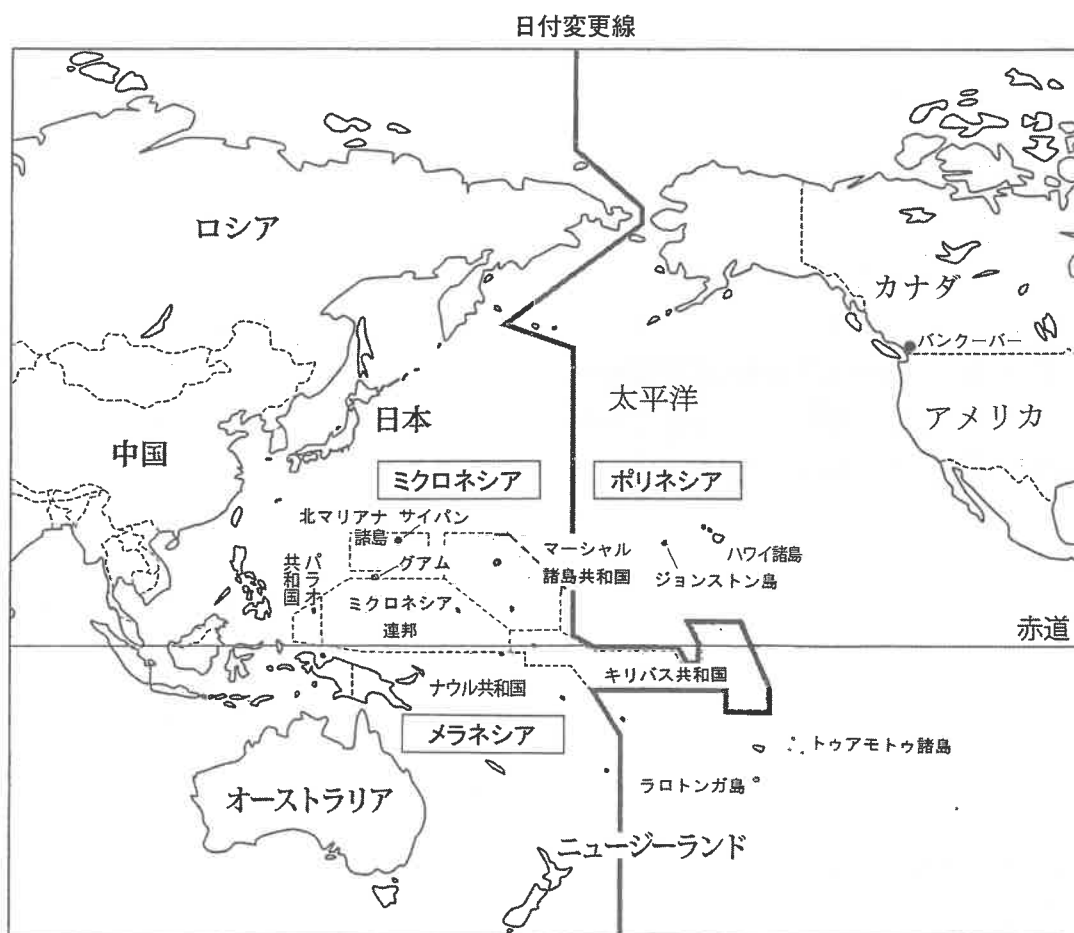


＜はじめに＞

次の地図は、地球の表面積の約3分の1を^し占める太平洋の地図です。太平洋には、日本列島を含め数多くの島があります。なかでも大陸から^{はな}離れた太平洋の島々は、大きく3つの地域——「ポリネシア」、「ミクロネシア」、「メラネシア」——に分けられます。

19世紀の中ごろから、日本人がこれらの島々へ移り住んだり、行き来するなど、現在まで、さまざまなつながりがありました。ここでは、日本と4000キロメートル以上離れたミクロネシアの島々とのつながりを通して、太平洋と日本の歴史などについてたどってみましょう。



現在、ミクロネシアには、パラオ共和国、ミクロネシア連邦、キリバス共和国、ナウル共和国、マーシャル諸島共和国の5つの独立国とアメリカ領のグアム、北マリアナ諸島がある。上の地図は、『核時代のマーシャル諸島』掲載の地図をもとに作成。

ギリシャ語で「小さい島々」という意味のミクロネシアには、3000を超える島々があり、マリアナ諸島、カロリン諸島、マーシャル諸島、パラオ諸島の4つの島々に分かれています。人々がこれらの島々に住み着いたのは、今から4000年ほど前と考えられています。ミクロネシアの歴史は、今なお不明な部分があります。最近の研究によれば、島民はインドネシアやニューギニアなどの人々と遠い親戚にあたるといわれています。

16世紀前半、スペイン人をはじめヨーロッパの人々が現れるようになりました。なかでもスペイン人は、アメリカ大陸で得た銀を船でフィリピンに運び、中国の(1)□□織物や陶磁器などを買い付けました。スペインの船は、ミクロネシアの島々にもたびたび訪れ、やがてフィリピンやこれらの島々を支配しました。

19世紀になると、(2)□□□□人やアメリカ人が、灯油の原料となる油を採るために、(3)□□□を捕る船に乗ってミクロネシアの島々に現れました。島の人々は、彼らが持ち込んだ伝染病にかかり、亡くなることもありました。

19世紀後半には、あまり捕れなくなった(3)□□□の油の代わりにココヤシから採れるヤシ油やココヤシの実を乾燥させたコプラ（石けんや化粧品、ニトログリセリン〔注〕の原料として用いられた）を買い付けに、多くの商人が島々を訪れました。そして、ドイツの会社がマーシャル諸島にコプラをつくる工場を建てると、(2)□□□□や日本の会社も工場をつくりました。

その後、1899年にアメリカとの戦争に負けたスペインは、お金に困って、グアム島を除くミクロネシアの島々を450万ドルでドイツに売りました。ドイツは、これらの島々で、肥料や火薬、マッチに使われる貴重な鉱物であるリン鉱石を多く掘り出し、植民地として治めました。

ミクロネシアの島々と日本のつながりは、20世紀に入ってから本格化しました。

1914年に(4)□□□□□□□が始まると、日本は、(2)□□□□との同盟を理由に、連合国の一つとして、ドイツに対して宣戦を布告し、ミクロネシアの島々を占領しました。

(4)□□□□□□□が終わり、1919年のパリ講和会議で連合国の国々が、負けた国々をどうするかを話し合いました。負けたドイツは連合国と条約を結び、海外の植民地をすべて失いました。日本はドイツが支配していたミクロネシアの島々を国際連盟から任され、「委任統治領」として治めました。委任統治領とは、いくつかの国々が国際連盟からその管理を任された地域のことですが、事実上、管理を任された国々が支配していました。日本は、これらの島々を「南洋群島」と呼び、1920年からパラオ諸島のコロール島に「南洋庁」という役所を置き、支配を進めました。

南洋庁が置かれたコロール島には、商店や飲食店、公共浴場、薬局などが立ち並び、

賑やかな町ができました。パラオ諸島のほか、マリアナ諸島などにも、大きな軍艦が出入りできる港が整えられ、多くの日本人が移り住みました。日本人の移民を送り出したのが、1921年に設立された南洋興発株式会社でした。この会社は「南興」とよばれ、満州を中心に活動した南満州鉄道株式会社と並び「北の満鉄、南の南興」といわれました。これらの島々に移り住んだ人のうち、最も多かったのは(5)□□□□県の人々で、全体の約6割を占めました。というのも、(5)□□□□県の人々が(6)□□□□□栽培など暑い地域での作業に慣れていたので、(5)□□□□県の人々にとって、これらの島々に渡るのに時間がかからず、故郷の気候に似ていたことなどもあり、移民先として南洋群島が選ばれました。(5)□□□□県の人々のほか、鹿児島県の島々や東京府（現在の東京都）の八丈島、小笠原諸島の人々が、海を渡りました。やがて、日本人の子どもたちのために学校が開かれました。

現地の子どもたちは、1922年に出された「南洋庁公学校規則」のもと、「公学校」と呼ばれる日本人の学校とは別の学校に通うことが義務づけられました。公学校では、日本の教科書が使われ、日本語による教育がおこなわれました。毎朝「日の丸」をかかげ、「君が代」を斉唱するなど、日本人に同化させる教育を受けました。また、天長節（天皇の誕生日）など国をあげて祝う日には、子どもから大人まで南洋神社（天照大神を祀る神社）にお詣りをしなければなりません。



神社に参拝させられるミクロネシアの子どもたち
（『太平洋—開かれた海の歴史』より）

南洋群島では、(6)□□□□□やパイナップル、ココヤシの畑が広がり、コプラの工場が多くつくられ、パイナップルなどの缶詰工場が建てられました。アルミニウムの缶をつくるためにボーキサイトが掘り出されたり、リン鉱石が掘り出されたりするなど、鉱業も発展しました。そして、缶詰にした農産物やカツオ節などに加工された海産物が日本に送られました。(5)□□□□県の漁師たちが漁船ごとに移り住み、カツオ節作りでは静岡県や(5)□□□□県の人々が、真珠作りに欠かせない白蝶貝を採るために和歌山県の潜水技術を持った人々が活躍しました。

ミクロネシアに住む日本人は、1931年に約2万9000人となり、1940年には7万7000人を超え、ミクロネシアの島民の人口約6万人を上回りました。島々の経済は発展し、暮らしは便利になりましたが、あくまでそれは日本の都合によるもので、島民は差別され、就ける仕事は限られ、給料も低く抑えられていました。

日本が国際連盟から脱退した(7)□□□□年には、「守れ満蒙、帝国の生命線」（満

蒙とは満州・モンゴル、帝国とは大日本帝国のこと)のスローガンと並んで「海の生命線」という言葉が広まりました。当時の海軍省がつくった『海の生命線』という映画も上映され、歌もはやり、今まで以上に南洋群島が注目されるようになりました。

1937年に日中戦争が起きると、日本海軍は南洋群島が他国の手に落ちれば、日本列島がおびやかされるようになると考え、飛行場などの軍事基地を建て、島の産業の中心は、軍需産業へと変っていきました。軍隊に関係する施設が建てられ、そこで働かされた人のなかには朝鮮半島から連れてこられた人々が多くいました。

1941年12月、日本軍はタイのナコシンタラマート、(8)□□□の真珠湾を攻め、アメリカや(2)□□□□などに宣戦布告しました。アジア太平洋戦争が始まると、南洋群島の人々も、日本軍とアメリカ軍との戦闘に巻き込まれました。日本軍は、アメリカが支配していたフィリピンやグアム島を奪い、戦いの範囲を広げ、ほぼ全てのミクロネシアの島々を支配しました。

しかし、1942年6月のミッドウェー海戦で日本軍はアメリカ軍に負け、日本軍の敗退が始まりました。1943年から44年にかけて、アメリカ軍は南洋群島のほとんどの島々を奪いました。なかでも、パラオ諸島のペリリュー島での戦いでは、日米両軍ともに1万人に上る戦死者を出しました。激しい戦闘が繰り返された太平洋の島々では、日米両軍よりも多くの島民が巻き込まれて、犠牲になりました。しかし、その正確な数はわかっていません。



ペリリュー島にある日本軍施設跡

その後、アメリカ軍は、マリアナ諸島のサイパン島やテニアン島を日本本土を空襲する拠点としました。1945年になると、爆弾を多く積んだB29爆撃機が、日本列島の都市に空襲を繰り返し、3月には東京大空襲で10万人以上の犠牲者を出しました。

(5)□□に上陸したアメリカ軍は、空・海・陸から攻めましたが、日本が降伏することはありませんでした。テニアン島の基地から原子爆弾を積んだB29爆撃機が発進して、1945年(9)□月□日に広島、その後長崎に原子爆弾を落としました。8月9日未明には、ソビエト連邦軍が攻め込んできたことで、日本は戦争を続けることをあきらめ、ようやく8月14日に(10)□□□□宣言を受け入れて、アメリカなど連合国に対して無条件降伏しました。

1945年10月に設立された(11)□□□□によって、ミクロネシアの島々を含む11の地域は「信託統治領」となりました。信託統治領とは、日本・ドイツなど敗戦国が支配していたような地域が国として独立することをめざして、(11)□□□□の信

託を受けた特定の国が治める地域のことです。ミクロネシアの島々は、政治的・経済的・社会的・教育的環境を整えることを条件にアメリカに任されました。アメリカは、1947年3月に開かれた安全保障理事会でミクロネシアの島々にある軍事基地を使うことが認められました。

ところが、すでにアメリカは、1945年12月にマーシャル諸島に核やミサイルの実験場を作ることを決めていました。1946年2月には、マーシャル諸島のビキニ環礁に住む人々に「人類の平和と世界戦争を防ぐためだ」と説明して、彼らを無人島に移住させました。そして1946年7月から1963年までの間に280回を超える原子爆弾や水素爆弾の実験をビキニ環礁などでおこないました。

1949年8月、ソビエト連邦が原子爆弾の実験に成功すると、アメリカはさらに強力な水素爆弾の実験を1952年11月におこないました。一方、ソビエト連邦も1953年8月に水素爆弾の実験をおこないました。

アメリカはソビエト連邦に対抗するため、さらに強力で軽くて運びやすい水素爆弾をつくるための実験をおこなうことを決めました。

1954年3月1日、アメリカ軍がビキニ環礁でおこなった実験で、広島へ落とした原子爆弾の1000倍の威力を持つ水素爆弾「ブラボー」が爆破され、海中に直径2キロメートル、深さ60～70メートルの大きな「穴」(クレーター)があき、島が7つ消えてなくなりました。この実験で、ビキニ環礁の実験場から180キロメートル離れたロンゲラップ環礁の島民や、実験場から160キロメートルほど離れた所でマグロ漁をしていた(12)□□□□□などの乗組員が「死の灰」を浴び、被ばくしました。アメリカとソビエト連邦の激しい(13)□□□□の開発競争のもとで、放射能汚染が全世界に広がってしまったのです。(12)□□□□□の被ばくは、日本や世界に大きな衝撃を与え、(13)□□□□の禁止を求める国際的な運動が世界中で巻き起こりました。そして翌年、広島で初めて開かれた第1回原水爆禁止世界大会では、(13)□□□□をすべてなくすることが訴えられました。

ロンゲラップとビキニの島民は、その後、むりやり別の島に移住させられました。



核実験場建設のために立ち退きを余儀なくされたビキニの住民
(『太平洋—開かれた海の歴史』より)



アメリカがおこなった
ビキニ環礁の核実験(1946)
(『核時代のマーシャル諸島』より)

島民たちは、長い間、アメリカによる医療検査を受けましたが、治療は受けさせてもらえませんでした。島民たちは、アメリカによって、一時島に帰ることを許されたものの、放射能が多く残っているため、島民は再び島を離れなければならない、現在でも被ばくによる後遺症に苦しみ、別の島で不自由な生活を強いられています。

1986年にマーシャル諸島共和国が、1994年にパラオ共和国が独立し、信託統治領は無くなりました。マーシャル諸島共和国は、アメリカ軍のミサイル基地を置くことを条件にアメリカから経済援助と核実験の補償を受けることになりました。パラオ共和国は、国民が認めない限り、領内で(13)□□□を使わない、実験しない、持たない、棄てないことを盛り込んだ憲法を公布しました。ミクロネシアの国々では、今も、国を支える産業がなかなか育たないのが現状で、生活するために海外に働きに出ている島民もいます。

<おわりに>

1986年8月6日、メラネシアのクック諸島のラロトンガ島で南太平洋フォーラムが開かれました。メラネシアの国々やオーストラリア、ニュージーランドなど13カ国は、南太平洋では(13)□□□の実験をしないことや使わないことなどを定めた条約(ラロトンガ条約)を結びました。その後もフォーラムは毎年開かれ、2000年に太平洋諸島フォーラムと改称され、(13)□□□の実験に反対し続けています。2010年には、ビキニ環礁にある「ブラボー・クレーター」が核の悲惨さを伝える世界遺産となりました。

2017年7月7日、(11)□□□□の総会で(13)□□□禁止条約が結ばれました。(13)□□□禁止条約は、(13)□□□を全てなくすことをめざし、開発、実験、製造、^{びちく}備蓄、^{いじょう}移譲、使用を禁止する条約です。2018年7月現在、60カ国が署名し、14カ国が^{ひじゅん}批准しました。

注 ニトログリセリン…火薬に必要な物質。心臓の病気の治療にも使われる。

おもな参考文献

『ミクロネシアを知るための60章(第2版)』 印東道子 明石書店

『太平洋－開かれた海の歴史』 増田義郎 集英社新書

『近代日本 移民の歴史2・3』 「近代日本移民の歴史」編集委員会編 汐文社

『核時代のマーシャル諸島』 中原聖乃・竹峰誠一郎 凱風社

『マーシャル諸島 核の世紀』 上・下 豊崎博光 日本図書センター

問1 文章中の空欄(1)～(13)に入る語句を答えなさい。□内に1字とする。漢字で書くべき語句は、漢字で答えること。

問2 1ページの地図の中の日付変更線について、毎年、中等部3年の希望生徒は、カナダ西海岸の中心都市バンクーバーに近いチリワック市へホームステイに行きます。日本と現地との時差は、17時間です。2018年8月1日17時に日本から出発した生徒は、バンクーバー国際空港に9時半に着きました。このときのバンクーバーの日付を、次のなかから選び、記号で答えなさい。

ア. 7月30日 イ. 7月31日 ウ. 8月1日 エ. 8月2日

問3 アジア太平洋戦争中に日本軍が攻め込んだ下線部㉔を植民地としていたヨーロッパの国を答えなさい。

問4 下線部㉕について、次の(1)(2)の問いに答えなさい。

(1) 16世紀中頃、日本に初めてキリスト教を伝えた人物を答えなさい。

(2) (1)の人物が日本へ来たころのようすを正しく述べた文章を、次のなかから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 京都で応仁の乱がおきた。

イ. 足利義政が慈照寺銀閣を建てた。

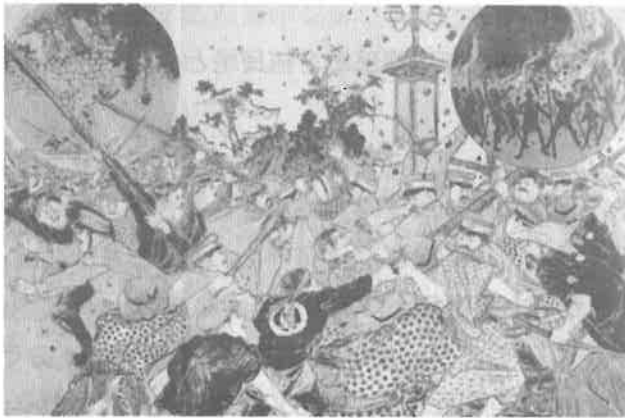
ウ. 織田信長が桶狭間の戦いで勝った。

エ. 足利義満が日明貿易を始めた。

問5 下線部㉖について、1951年9月にアメリカのある都市で48か国と日本が条約を結びました。この条約を結んだことで日本はどうになりましたか、条約の名前を入れて説明しなさい。

問6 下線部㉔について、次の（１）～（３）の問いに答えなさい。

- （１）１９０４年に起きたある戦争の後、南満州鉄道株式会社はつくられました。ある戦争の名前を、漢字で答えなさい。
- （２）（１）の戦争の講和条約の名前を答えなさい。
- （３）下の絵は、（２）の条約に不満を持った人々が東京でおこしたできごとを描いたものです。人々は何に不満を持ったのか、説明しなさい。



（『詳説日本史図録』山川出版社 より）

問7 下線部㉕について、次の（１）～（３）の問いに答えなさい。

- （１）鹿児島県には 1993 年に世界自然遺産に指定された島があります。その島の名前を、漢字で答えなさい。
- （２）鹿児島県の 52 パーセントは、火山灰におおわれています。このような土地のことを何といいますか。
- （３）（２）の土地の特徴を説明しなさい。

問8 下線部㉖について、次の（１）～（３）の問いに答えなさい。

- （１）八丈島は、伊豆諸島の島の 1 つです。次のなかから、伊豆諸島に含まれない島を 1 つ選び、記号で答えなさい。
- ア. 神津島 イ. 新島 ウ. 三宅島 エ. 礼文島

（２）小笠原諸島の説明として間違っているものを、次のなかから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 小笠原諸島の硫黄島は、アジア太平洋戦争の激戦地となった。
- イ. 小笠原諸島の沖ノ鳥島は、日本最南端の島である。
- ウ. 小笠原諸島の母島は、2011年に世界自然遺産に登録された。
- エ. 小笠原諸島の父島には、小型航空機の飛行場がある。

（３）八丈島と小笠原諸島の海域を流れている海流の名前を、漢字 2 字で答えなさい。

問9 下線部㉗について、次の（１）（２）の問いに答えなさい。

（１）次の文章のうち、正しいものを次のなかから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 富士市は、楽器やオートバイ、自動車などの製造がさかんである。
- イ. 浜松市は、富士山からの伏流水^{ふくりゅうすい}を利用した製紙業がさかんである。
- ウ. 静岡市は、県庁所在地で、県内で人口が一番多い。
- エ. 熱海市は、温泉を活用した観光業がさかんで、外国人観光客が増えた。

（２）静岡県は漁業がさかんな県です。水揚げ量の多い漁港を示した次の表の空欄にあてはまる静岡県の漁港を、漢字で答えなさい。

(2015年)		
	漁 港	年間水揚げ量 (トン)
第1位	銚子 ^{ちょうし} 港	21万9千
第2位	() 港	16万5千
第3位	釧路 ^{くしろ} 港	11万5千

（『日本国勢図会 2018/19』矢野恒太記念会をもとに作成）

問10 下線部㉘について、次の（１）～（３）の問いに答えなさい。

- （１）2004年に「紀伊山地の霊場と参詣道^{きい せいじょう さんけいみち}」の 1 つとして世界遺産に登録された高野山にある金剛峯寺^{こんごうぶじ}を開いた僧侶^{そうりょ}を、漢字で答えなさい。
- （２）江戸時代、和歌山県にあった紀伊藩の藩主で、第8代将軍に就いた人物の名前を、漢字で答えなさい。

(3) (2) の将軍がおこなった改革の説明として間違っているものを、次のなかから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 大名から米を一時的にさし出させたり、新田開発を進めたりした。
- イ. 江戸の火消し制度をつくったり、小石川に療養所^{りょうようじょ}をもうけた。
- ウ. 都市へ出稼^{でかせ}ぎに来ている農民を村へ帰し、農村を立て直そうとした。
- エ. 武士に質素・儉約をすすめ、裁判の公正をはかるため公事方御定書^{くしかたおさだめがき}を定めた。

問 11 下線部㉔について、次の(1)(2)の問いに答えなさい。

(1) 国際連盟に加盟しなかった国を、次のなかから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. アメリカ イ. イタリア ウ. スウェーデン
- エ. フランス オ. 中華民国

(2) 国際連盟が設けられた年から日本が脱退した年までにおきたできごととして、間違っているものを、次のなかから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 関東大震災 イ. 5・15事件 ウ. 米騒動 エ. 普通選挙法の公布

問 12 下線部㉕について、次の(1)(2)の問いに答えなさい。

(1) 次のア～オのいずれかの都市の郊外で、日中戦争のきっかけとなる事件がおきました。正しいものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 上海^{シャンハイ} イ. 南京^{ナンキン} ウ. 北京^{ペキン} エ. 香港^{ホンコン} オ. 旅順^{リョジュン}

(2) 日中戦争の時、中華民国を率いた中国国民党の指導者を、次のなかから選び、記号で答えなさい。

- ア. 孫文^{そんぶん} イ. 蒋介石^{しょうかいせき} ウ. 毛沢東^{もうたくとう} エ. 周恩来^{しゅうおんらい}

問 13 下線部㉖について、次のできごとを、古い順に並べなさい。

- ア. 高麗が、中国の王朝とともに九州北部を攻めた。
- イ. 新羅が、中国の王朝と結んで百済を滅ぼした。
- ウ. 豊臣秀吉の軍隊が、2度にわたって朝鮮王国を攻めた。
- エ. 朝鮮王国が、ハングルという独自の文字をつくった。

問 14 下線部㉗について、次の(1)(2)の問いに答えなさい。

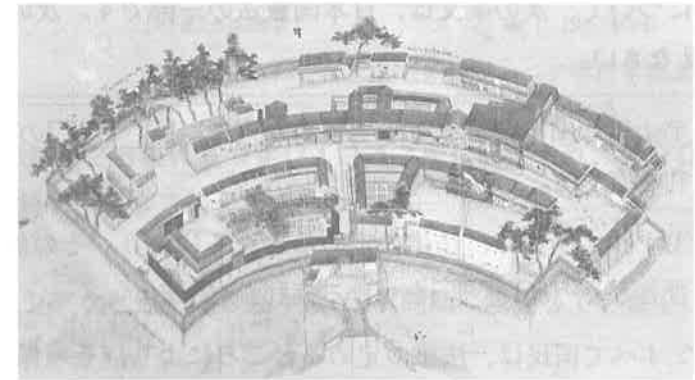
(1) 現在の広島県東部にあった備後福山藩^{びんご}の藩主 阿部正弘^{あべまさひろ} (1819年^{生まれた年}～1857年^{亡くなった年}) は、1845年に老中^つに就きました。阿部正弘が老中だった1854年に、江戸幕府がアメリカと結んだ条約の名前を、漢字で答えなさい。

(2) (1) の条約について述べた次の文章のうち、正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 条約には、5か所の港を開けるよう書かれていた。
- イ. 条約には、アメリカの船に燃料や水を補給するよう書かれていた。
- ウ. 条約には、領事裁判権を認めることが書かれていた。
- エ. 条約には、関税はアメリカと相談して決めると書かれていた。

問 15 下線部㉘について、次の(1)(2)の問いに答えなさい。

(1) 下の絵は、江戸幕府が長崎につくった埋め立て地です。何と呼ばれましたか、漢字で答えなさい。



(『詳説日本史図録』山川出版社 より)

(2) 右の絵は、江戸時代後半に(1)に来航した医師です。この人物の名前を、カタカナで答えなさい。



(『詳説日本史図録』山川出版社 より)

問 16 下線部⑤について、次の文章の空欄（ア）（イ）にあてはまる数字・語句を答えなさい。□内に1字とする。

安全保障理事会は、国際の平和と安全の維持をはかることをめざした国際連合の主要機関です。（ア）□カ国の常任理事国と非常任理事国で構成されています。アメリカなどの常任理事国が（イ）□□権を持っているのに対し、非常任理事国は、2年ごとに選挙で選ばれ、（イ）□□権はありません。

問 17 下線部⑥について、次の（1）（2）の問いに答えなさい。

（1）第2次世界大戦後にアメリカを中心とする資本主義諸国とソビエト連邦を中心とする社会主義諸国は、^{するど}鋭く対立しました。このことを何といいますか。漢字2字で答えなさい。

（2）対立が終わったことを米ソ両国の指導者が述べた年を、西暦で答えなさい。

問 18 下線部⑦について、次の条文は、日本国憲法の一部です。次の（1）～（4）の問いに答えなさい。

第 25 条 ①すべて国民は、健康で文化的な（ア）□□□□の生活を営む権利を有する。

第 26 条 ①すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく（イ）□□を受ける権利を有する。

②すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通（イ）□□を受けさせる義務を負ふ。義務（イ）□□は、これを（ウ）□□とする。

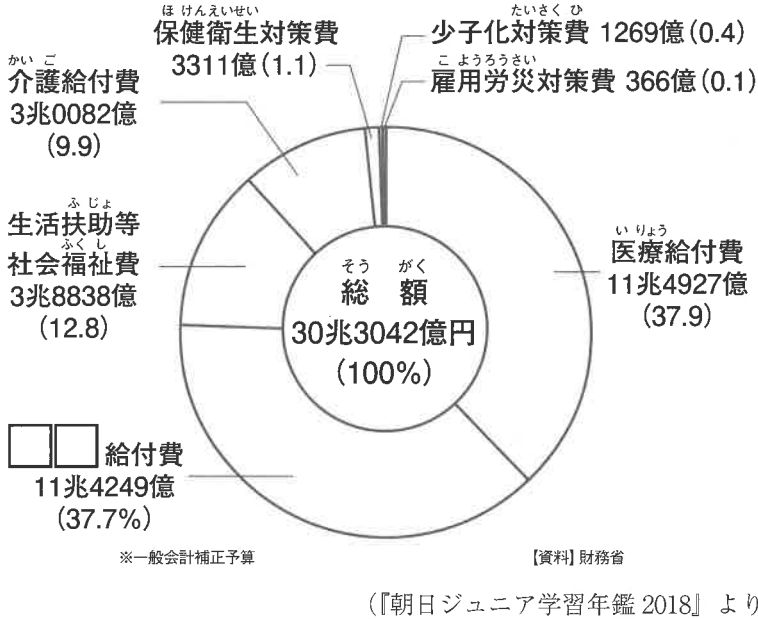
第 27 条 ①すべて国民は、（エ）□□の権利を有し、義務を負ふ。

③（オ）□□は、これを酷^{こくし}使してはならない。

（1）条文の空欄^{くうらん}（ア）～（オ）に入る語句を答えなさい。□内に1字とする。

（2）日本国憲法 第25条に基づき、病気になったり、職を失ったり、年をとったりしても、安心して暮らせるしくみが整えられてきました。このしくみを何といいますか、漢字4字で答えなさい。

（3）次のグラフは、2017年度の国の予算のうち（2）のしくみに関わる内訳を示したものです。グラフの空欄にあてはまる語句を、漢字2字で答えなさい。



（4）日本国憲法 第26条に基づき、1947年に制定され、2006年に改正された法律の名前を、漢字で答えなさい。

問 19 ミクロネシアなど太平洋の島々は、環境問題に直面しています。次の（1）（2）の問いに答えなさい。

（1）世界的に問題になっている海に漂^{ただよ}うとても小さな「ごみ」を何といいますか。

（2）近年、海面が上昇してミクロネシアなど太平洋の島々が、海に沈む危機に直面しています。どうして海面が上昇するのか、主な原因を説明しなさい。

問 1	(1)	(2)					(3)				(4)							
	(5)		(6)						(7)					(8)				
	(9)		月			日	(10)				(11)							
	(12)						(13)											()

問 2		問 3		問 4	(1)		(2)	
-----	--	-----	--	-----	-----	--	-----	--

問 5	
-----	--

問 6	(1)	戦争	(2)	条約
	(3)			

問 7	(1)		(2)	
	(3)			

()

問 8	(1)	(2)	(3)		問 9	(1)	(2)	港
-----	-----	-----	-----	--	-----	-----	-----	---

問10	(1)		(2)		(3)		問11	(1)	(2)		問12	(1)	(2)	
-----	-----	--	-----	--	-----	--	-----	-----	-----	--	-----	-----	-----	--

問13	→	→	→	問14	(1)	条約	(2)	
-----	---	---	---	-----	-----	----	-----	--

()

問15	(1)		(2)		問16	(ア)	(イ)	
-----	-----	--	-----	--	-----	-----	-----	--

問17	(1)		(2)	年
-----	-----	--	-----	---

問18	(1)	ア			イ		ウ		エ		オ	
	(2)				制度	(3)		(4)		法		

問19	(1)											
	(2)											

()

受 験 番 号	氏 名	得 点